

提供日 2014/1/24(金)

タイトル 最新型320列CTの導入

担当 県立総合病院

連絡先 県立総合病院 経営企画課

TEL 054-247-6111(代)



～ともしつくる 信頼と安心の医療～

最新型320列CTの導入

～患者負担の軽減のために～

(要 旨)

県立総合病院では、最新型の320列CT（コンピュータ断層撮影装置）を導入しました。

このCTは、一度に広範囲を高速に撮影することができます。

これにより、短時間での心臓の撮影、息止めの不要など、患者負担の大幅な軽減が可能となるほか、基本性能も大幅に上昇します。

当該機器の導入により、3大疾病の診断、治療がこれまで以上に充実します。

(概 要)

○機器の概要等

(1) 導入機種 東芝 Aquilion ONE / Vision Edition (最新バージョン)

(2) 特長

高速・高画質・低被ばくを実現。

ADCT※である320列CTは、脳血流をはじめとする動態画像の撮影が可能で、急性期脳卒中のいち早い検査、診断ができ、治療方針の決定を迅速に行えますが、今回のバージョンでは、旧バージョンと比較して、

- ・16cmの領域を0.275秒で撮像可能（2572画像/秒から2910画像/秒）
- ・動態機能評価の向上
- ・画像再構成速度を30画像/秒から50画像/秒へと高速化
- ・検出器開口部を72cmから78cmへと拡大し、圧迫感を軽減

など、さらなる高性能化（検査と診断スピードの向上）が図られています。

当該機器は北米等でも数多く導入されており、信頼性において世界的評価を受けています。

※ADCT：Area Detector（面検出型）CT。画像をつなぎ合わせる従来のスライス型CTと異なり、一度で心臓、脳等の臓器全体の撮影が可能となるため、より正確な診断を行うことができます。

(問合せ先)

静岡県立総合病院 経営企画課（静岡市葵区北安東4-27-1）

電話：054-247-6111（代表）（内線2123）